

令和8年7月22日

西部農林水産振興センター県央事務所邑智農業部

標 題	将来の担い手確保に向けて、高校生に地域農業の魅力を発信！ ～「魅力発見！邑智郡農業塾」を開催～
-----	--

(ダイジェスト)

邑智農業部は、将来の農業の担い手確保を目的に、邑智郡農業士会を中心とした関係機関と連携し、矢上高校産業技術科1年生を対象とした「魅力発見！邑智郡農業塾」を開催しました。6月15日に「座学編」、7月6日に「視察編」を行い、地域農業への理解を深めた結果、植物コース志望者の割合が増加しました。また、「地域で働きたいと思った」など前向きな感想も聞かれ、担い手確保に向けた意識醸成につながりました。

1. 背景

邑智郡において地域農業や産地の維持発展に向け、新たな担い手の確保・育成は最も重要な課題の一つとなっています。このため、邑智郡農業士会を中心に、関係機関が連携し、地域農業の魅力を伝える「魅力発見！邑智郡農業塾」を実施しています。

2. 取組内容

〈座学編〉

目的 邑智郡農業の魅力を知る

内容 邑智郡の農業の特徴、スマート農業、米の流通等についての講義

〈視察編〉

目的 生産現場や流通を体験的に学ぶ

内容 神紅・白ネギのほ場視察。集荷施設・産直施設の見学。農機具の試乗体験。邑智郡内で生産されている農畜産物の試食。



スマート農業の講義

3. 参加者の反応

矢上高校産業技術科では2年生進学時に植物・動物・工業の3つのコースに分かれます。アンケートでは、植物コース志望者の割合が7%から17%へ増加しました。また、「地域農業への理解が深まった」、「実際の生産現場を見ることができて良かった」、「もっと学びたい」といった意見が寄せられました。さらに、「『3年後にまた来てな』と言われ、ここで働くのもいいなと思った」との感想もあり、将来の就農を意識するきっかけとなりました。



集荷施設の見学

農機の試乗体験

4. 今後の展開

次年度に向けたブラッシュアップを図るとともに、2年生を対象に「情報編」を開催し、農業者の体験談や就農までの道のりを紹介することで、進路選択を支援するとともに、将来の担い手確保につなげます。